



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2014.4月号

水と生きる里

2014年5月11日(日)まで

かなめ
金目の風土とその魅力

■会場：平塚市博物館特別展示室 ■休館日：月曜日(5月5日は開館)
■開館時間：9時～17時 ■入館無料



今 開催中の特別展「水と生きる里—金目の風土とその魅力」の見どころを紹介します。上の地図は特別展の調査で再発見された金目地区の様々な魅力をイラストマップ化した「金目地区資源マップ」です。金目には自然・歴史・景観など「いいもの」「いいところ」＝「地域資源」がたくさんあります。このマップはそれらを楽しくイラスト化し、地域の魅力や個性を紹介したものです。これを見ると、宝探しのようにいろいろなものを発見できます。この地図から金目には多くの地域資源があるように見えますが、実は、このマップに描かれた地域資源はかなり絞りこまれたもので、実際には載せきれなかったものがたくさんあります。みなさんのお住まいの地域にはどのような「地域資源」があるのでしょうか。そんなことを考えるのも楽しいかもしれません。



1章「水と人の歴史」では、片岡の旧家宮川家に伝わる「葵御紋付御茶碗」を展示しています。小田原北条氏の滅亡後、徳川家康が関東に入る際、宮川家の先祖が道案内と家康の宿所を勤め、その際に家康から拝領したと伝えられています。胴には徳川家の家紋である葵の紋と鶴・亀・松・竹といったおめでたい図柄が描かれています。博物館での公開は初めてです。

3章「水がつくる自然」では、金目の用水路に住む魚・エビ・貝などの生き物を水槽で展示しています。また、金目親水公園に住むホタルの幼虫も水槽で展示しています。金目川の用水路の生き物は4月20日に実施される生きもの観察会で、実際に観察できます。



4章「水のある暮らし」では、昭和39年の架け替え前の吾妻橋と一本橋の模型を展示しています。昔の金目川の橋の様子がよくわかる模型です。

ここで紹介したのはほんの一例です。このほかにも、たくさんの資料を展示しています。ぜひ、ご覧ください。

■ 4月以降の関連事業

特別展展示解説

日時：5月6日（火）12時45分～13時45分

参加自由

定員：30名（応募多数の場合は抽選）

特別展記念講演会「一枚の古文書から郷土史を読み解く」

日時：4月5日（土）13時30分～15時

講師：早田旅人（平塚市博物館学芸員）

会場：金目公民館 A 会議室 参加自由

生きもの観察会

日時：4月20日（日）10時～12時（雨天中止）

会場：金目川用水路

参加：往復はがきで博物館へ申し込み（4月10日消印有効）

定員：20名（応募多数の場合は抽選）

子ども自然観察クイズラリー

日時：4月26日（土）10時～12時（雨天中止）

会場：金目親水公園

参加：往復はがきで博物館へ申し込み（4月14日消印有効）

定員：30名（小学生、3年生以下は保護者同伴、応募多数の場合は抽選）

どんぐりクラフトづくり

日時：5月6日（火）10時～12時・13時～15時

会場：平塚市博物館 参加自由（材料がなくなり次第終了）

※往復はがきでの申し込みには、郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号・参加希望イベント名をご記入ください。

※往復はがきは、4月1日から新料金になりますのでご注意ください。

寄贈品コーナー

新着資料展



鉄舌長鐙（鎌倉時代 平塚市指定重要文化財）

平塚市博物館では地域の皆さまから様々な資料をご寄贈いただいております。また、各分野の調査によって収集される資料も増えていきます。今回の寄贈品コーナーでは平成25年度にあらたに受け入れた博物館資料から、歴史・生物・天文分野の主な新着資料をご覧いただきます。また、保存処理を終え、平塚市指定重要文化財に指定された鎌倉時代の鉄舌長鐙も出品します。

歴史分野では、構之内遺跡の発掘調査中に掘り出された焼夷弾を展示します。生物分野では、チュウシャクシギなど鳥類の剥製を展示します。天文分野では、流星群やアイソン彗星などの天体写真と、星座の切手シリーズ全種を展示します。

平塚市博物館プラネタリウム 初登場!

DeL SoLë

デルソール
<D è L SoL ë>

プラネタリウム・コンサート

2006年9月に結成。ヴァイオリンのmiho、ドラム&パーカッションの長谷頼晃の2人組ユニット。
愛溢れるオリジナル曲は、自然と心深くに響き、国境や人種、年齢などの壁を全く感じさせない。
そして、メンバーによって更なるアレンジを加え、より強く、より優しく、無限大の広がりを感じさせる。
平塚市博物館プラネタリウム初登場のアーティスト。お見逃しなく!

日時：4月4日(金) 午後7時～(開場 30分前)

場所：プラネタリウム室(全席自由席)

定員：60人(先着順)

申込：博物館まで電話申込

観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)



プラネタリウム新番組

火星最前線

4月12日(土)～6月1日(日)

今年2014年は2年2か月ぶりに火星が地球に接近、宵の空に明るく輝いています。火星は昔から人々を魅了してきました。運河があり知的生命がいると騒がれたこともあります。今でこそ知的生命の可能性はほぼ否定されてしまいましたが、微生物のような生命がいる可能性は否定できません。その存在を確かめるため、これまでに数多の火星探査機が贈られてきました。見ごろを迎えている火星の探査の歴史とその最前線をご紹介します。

星空と音楽の夕べ

毎月第3日曜日

初回 4/20(日)

太陽が西の地平線に沈んで夜が訪れると、一番星の登場が新たな星の世界を告げだします。

昼間の喧騒が遠ざかり、星空が広がる静かな時の流れの中に身を置き、ゆったりと、ときには強く流れる音楽を聴く時ほど、大自然との一体感を感じずにはられません。

そんな至高のひと時をプラネタリウムでお届けしてまいります。

投影日：毎月第3日曜日

時間：午後4時

観覧料：200円

(18歳未満・65歳以上無料)

4月の曲目	日の入り	サンサーンス	動物の謝肉祭から	白鳥
	中間部	ベートーベン	バイオリンソナタ「春」から	第1楽章
		シューベルト	ピアノ5重奏曲「ます」から	第4学章
	日の出	グリーク	ペールギュント第1組曲から	「朝」



4月

5月

1	火				
2	水			☆	
3	木	展示解説ボランティア	講堂	☆	
4	金	聞き書きの会	特別研究室		
		○プラネタリアムコンサート	プラネタリアム室		
		古文書講読会	講堂		
5	土	◎特別展記念講演会	金目公民館A会議室	☆	
6	日	◎スターウォッチング入門講座	講堂	☆	
7	月	休館日			
8	火				
9	水				
10	木	石仏を調べる会	特別研究室		
		古文書講読会	講堂		
		お囃子研究会	講堂		
11	金	星まつりを調べる会	特別研究室		
		◎特別展行事「金目の食を味わおう」	講堂	☆	
12	土			☆	
13	日			☆	
14	月	休館日			
15	火				
16	水	裏打ちの会	科学教室		
		民俗探訪会	特別研究室		
17	木	展示解説ボランティア	講堂		
18	金	古文書講読会	講堂		
19	土	お囃子研究会	講堂		
		相模川の生い立ちを探る会	葛川(雨:科学教室)	☆	
20	日	◎星空と音楽の夕べ	プラネタリアム室		
		◎ろばたばなし	相模の家	☆	
		平塚の古代を学ぶ会	科学教室		
		○生きもの観察会	金目川用水路		
21	月	休館日			
22	火				
23	水				
24	木	古代生活実験室	科学教室		
		石仏を調べる会	特別研究室		
		古文書講読会	講堂		
25	金	◎星を見る会	科学教室・屋上		
		東国史跡踏査団	講堂		
26	土	地域史研究ゼミ	特別研究室		
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	☆	
		天体観察会	講堂		
		○子ども自然観察クイズラリー	金目親水公園		
27	日	◎宇宙開発連続講座第1回	講堂	☆	
		地球科学講座	講堂		
28	月	休館日			
29	火				
30	水				

ギャラクシー・クルーズ

春期特別展「水と生きる里

金目の風土とその魅力」(3/15〜5/11)

プラネタリアム「火星最前線」(4/12〜6/1)

寄贈品コーナー「新着資料展」(4/2〜4/30)

<申込制行事> 往復はがきに氏名・住所・電話番号を書き送付して下さい。往復はがきは4月1日より新料金になりますのでご注意ください。

○生きもの観察会 定員：20名(申込多数の場合抽選)

内容：用水路の生きものを網ですくって観察します。

日時：4月20日(日) 午前10時～午前12時

場所：金目川用水路 締切：4月10日(木)まで(消印有効)

○子ども自然観察クイズラリー 定員：30名(申込多数の場合抽選)

内容：緑豊かな公園で自然の不思議、すばらしさをクイズで楽しめます。

対象：小学生(3年生以下は保護者同伴)

日時：4月26日(土) 午前10時～午前12時

場所：金目親水公園 締切：4月14日(月)まで(消印有効)

<プラネタリアム一般投影>「火星最前線」

投影日：4月12日(土)～6月1日(日)の土・日曜日

時間：(1)午前11時(2)午後2時

観覧料：200円(18歳未満65歳以上無料)

1	木	展示解説ボランティア	講堂		
2	金	聞き書きの会	特別研究室		
		古文書講読会	講堂		
3	土	◎宇宙開発連続講座	プラネタリアム室	☆	
4	日			☆	
5	月				
6	火	◎こどもフェスタ	全館	☆	
7	水				
8	木	古代生活実験室	科学教室		
		石仏を調べる会	特別研究室		
		お囃子研究会	講堂		
9	金	古文書講読会	講堂		
		東国史跡踏査団	野外・講堂		
10	土	天体観察会	講堂・屋上	☆	
		◎春の自然観察さんば会	野外		
11	日	◎宇宙開発連続講座	プラネタリアム室	☆	
12	月	休館日			
13	火				
14	水				
15	木	展示解説ボランティア	講堂		
16	金	古文書講読会	講堂		
17	土	お囃子研究会	講堂	☆	
18	日	平塚の古代を学ぶ会	野外・科学教室		
		◎ろばたばなし	相模の家	☆	
		◎星空と音楽の夕べ	プラネタリアム室		
19	月	休館日			
20	火				
21	水	民俗探訪会	港地区		
		裏打ちの会	科学教室		
22	木	石仏を調べる会	特別研究室		
23	金	古文書講読会	講堂		
		◎星を見る会	科学教室・屋上		
24	土	地域史研究ゼミ	特別研究室		
		○自然教室	野外	☆	
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室		
25	日	相模川の生い立ちを探る会	井ノ口(雨:科学教室)		
		星まつりを調べる会	野外	☆	
		◎宇宙開発連続講座	講堂		
26	月	休館日			
27	火				
28	水				
29	木				
30	金	聞き書きの会	特別研究室		
		お囃子研究会	講堂		
		◎宇宙開発連続講座	講堂		
31	土	天体観察会	講堂	☆	

春期特別展(3/15〜5/11)

寄贈品コーナー「新着資料展」(5/1〜6/1)

プラネタリアム「火星最前線」(4/12〜6/1)

☆:プラネタリアム投影日 ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

<自由参加の行事>

◎特別展記念講演会「一枚の古文書から郷土史を読み解く」

内容：金目川の治水と洪水の歴史を古文書から読み解きます。

日時：4月5日(土) 午後1時30分～3時 場所：金目公民館A会議室

◎ろばたばなし 民家のいろりばたで昔話を語ります。

日時：4月20日(日) (1)午後1時20分 (2)午後3時

場所：1階 相模の家

◎スターウォッチング入門講座 第1回「春」

日時：4月6日(日) 午後3時30分～午後5時 場所：講堂

◎宇宙開発連続講座 第1回「ロケットはなぜ飛ぶか？」

日時：4月27日(日) 午後3時30分～午後5時 場所：講堂

◎星を見る会「接近している火星を見よう」

日時：4月25日(金) 午後7時～午後8時30分 場所：1階科学教室・屋上

あなたと博物館 42巻1号 通算448号 発行 平塚市博物館 2200

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/